

05

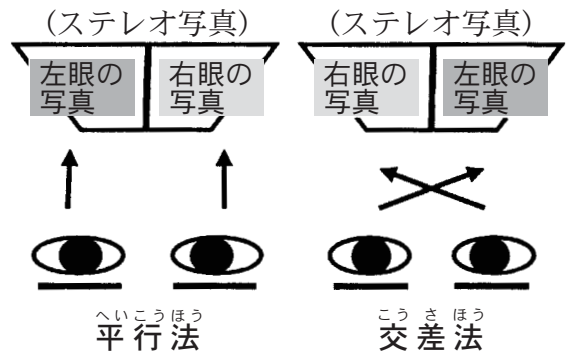
立体視スコープを作って、
びっくり写真を見よう

徳島大学工学部技術部 富士 正人, 石田富士雄, 辻 明典, 兼原 稔
高橋 都郎, 庫元 孝文, 布施 博之

1. 立体視ってなに

1枚では普通の写真が、2台のカメラで同時に同じ物を写した2枚の写真（ステレオ写真）を並べて見ると、写した物が飛び出して立体的に見えるびっくり写真に変身します。

このように、立体的に見る方法を立体視といひ平行法と交差法があります。



2. 用意するもの

- 画用紙 (A3の大きさ)、はさみ、のり、ステレオ写真 など。

3. 立体視スコープの作りかたと見かた

- 画用紙に立体視スコープの型を写し取り、型に沿ってはさみで切り抜きます。
- 線に沿って山折りに折っていき、形を整えます。
- ゆがまないように注意しながらのりで貼り付けます。
- ステレオ写真をセットし、反対側から遠くを見るような感じでステレオ写真を見ます。すると、不思議なことに普通の写真がびっくり写真に変わります。
- 色々な型の立体視スコープを作って見え方を比べてみてください。

4. ステレオ写真の写しかた

ステレオ写真の簡単な写しかたは、2個の使い捨てカメラを横にセロテープなどで固定し、2個のカメラのシャッターを同時に押し、おして写真を撮ります。また、インターネットには無料のステレオ写真のサンプルがたくさんあります。“ステレオ写真”とか“立体視”で検索してみてください。

会場では、立体視スコープの型紙やステレオ写真のサンプルを用意してまっています。また、凹面鏡や平面鏡を使ったおもしろい物も展示しています。ぜひ、いろんな体験をしに来て下さい。